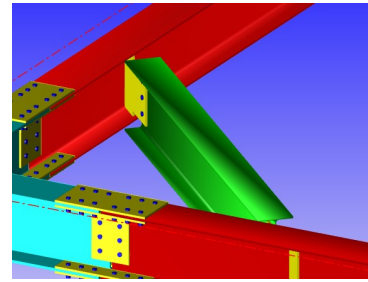


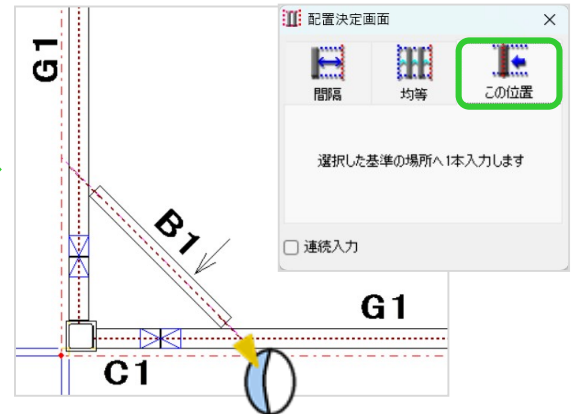
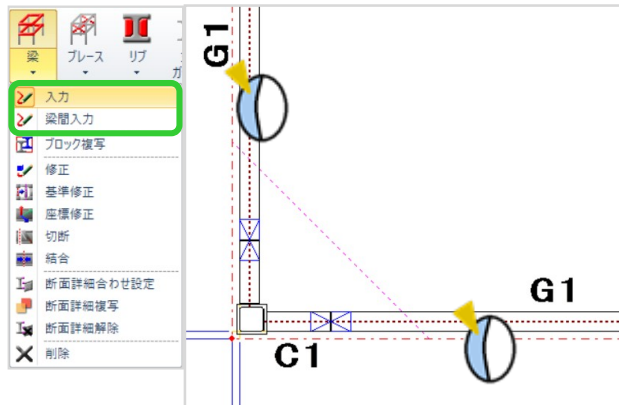
火打ち梁を入力したい！ 補助線を引いて入力できます。



火打ち梁を配置する位置に基準となる補助線を引きます。

【梁】 - 【入力】 または 【梁間入力】 を選択して
火打ち梁が取付く梁をそれぞれクリックします。

【この位置】 を選択して補助線をクリックします。

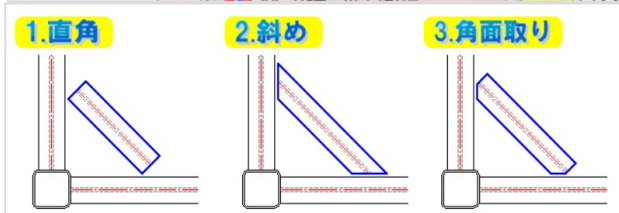


斜めに取付く梁の端部形状はパラメーターで設定されています。

<一括で設定したい場合>

【ファイル】 - 【パラメーター】 - データ作成-37.柱、梁作成関連-43.梁フランジ端部 で設定します。

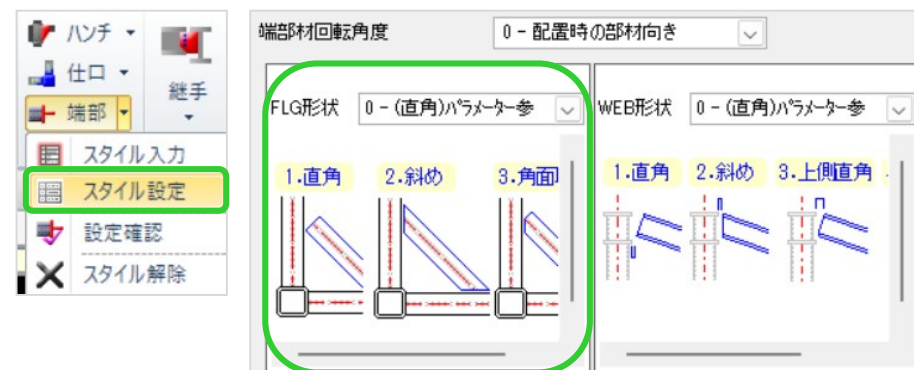
項目名称	設定値
43 梁フランジ端部	1- 直角
44 梁ウェブ端部(柱接続)	1- 直角
45 梁ウェブ端部(梁接続)	1- 直角
46 間柱フランジ端部	1- 直角
47 間柱ウェブ端部	1- 直角
48 片持ち梁先端	3- 上側直角



パラメーターを変更した場合、
勾配つきの片持ち梁など、ほかの斜めに取付く
梁端部の形状も変更されます。
端部形状を別にしたい場合は、端部スタイルを
使用して個別に設定してください。

<個別に設定したい場合>

【スタイル】 - 【端部】 - 【スタイル設定】 で設定します。



納めの向きが左右で異なった
場合は【梁】 - 【修正】 または
【継手】 - 【納め修正】 より
変更してください。